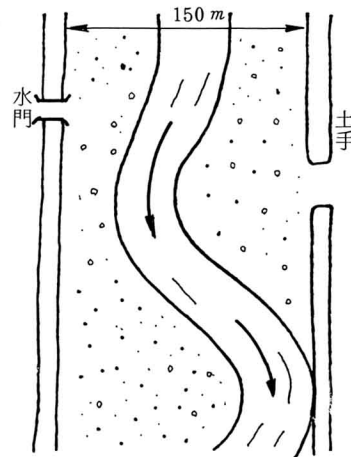


る所をスケッチする。

- ② 川がカーブしている所で、20mの長さを測り、内側と外側の流れの速さを測定する。
- ③ 川の流れがカーブする所で、川岸や川床が削られているのはどちら側か。
- ④ 川原には多くのレキがつもっているが、このレキは、どの様なときに運ばれてきたと考えられるか。
- ⑤ 大雨のあと、川原をもう一度観察して、流れの様子や、川原の様子を観察してみよう。



## 2. 川原のようすと流水のはたらき

### (1) 調べる方法

- ① 川原のレキのつもり方が平均的な場所を探す。
  - ② 川原に1m四方の方形枠を置く。
  - ③ 方形枠の中に入っている、5cm以上の石をビニルシートにとりだし、5~10cm、10~15cm、15~20cm、の3つのグループにわけて、その数を調べる。
  - ④ 石の形で、まるい石、ややまるい石、角ばった石の3グループに分け、その数を調べる。
  - ⑤ それらの石を、石の色、手ざわり、硬さによって分類する。
  - ⑥ 川原の石は、上流から流されて運ばれてきたものだから、西方の阿武隈山地は、このような石からできていることが推定できる。
- (2) 調べた結果を次のような表にまとめる。

